**★このファイルには出願書類一式が添付されておりません。**

**出願の際には『募集要項・学校案内のご請求について』を参照し、**

**下記どちらかの方法で募集要項を請求してください。**

# 募集要項請求方法

I. **直接来校される場合**

事前に学生課入試係にご連絡ください。窓口にてお渡しいたします。

II. **郵送の場合**

「募集要項・学校案内のご請求について」をご参照ください。

※お急ぎの場合は、上記送料に速達料金分（280円）の切手を追加し、
「速達」と返信用封筒に朱書きしてください。

**＜照会先＞**

独立行政法人国立高等専門学校機構
岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
〒501-0495　岐阜県本巣市上真桑 2236 番 2
TEL：　058-320-1260
E メール：　nyushi@gifu-nct.ac.jp

平成29年度

# 専攻科学生募集要項

（選抜日程表）

| 選抜方法 | 願書受付期間 | 検査日 | 合格発表日 | 入学確約書提出期限 |
|---|---|---|---|---|
| 推薦選抜 | 5月16日（月）～5月18日（水） | 5月25日（水） | 6月2日（木） | 6月9日（木） |

| 選抜方法 | 願書受付期間 | 検査日 | 合格発表日 | 入学意志確認書提出期限 |
|---|---|---|---|---|
| 学力選抜（前期） | 6月13日（月）～6月15日（水） | 6月22日（水） | 6月30日（木） | 9月23日（金） |
| 学力選抜（後期） | 10月24日（月）～10月26日（水） | 11月9日（水） | 11月17日（木） | 12月5日（月） |

| 選抜方法 | 願書受付期間 | 検査日 | 合格発表日 | 入学確約書提出期限 |
|---|---|---|---|---|
| 社会人特別選抜 | 5月16日（月）～5月18日（水） | 5月25日（水） | 6月2日（木） | 6月9日（木） |

独立行政法人 国立高等専門学校機構

**岐阜工業高等専門学校**

〒501－0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2
TEL 058－320－1260（学生課入試係直通）
ホームページ http://www.gifu-nct.ac.jp/
メールアドレス nyushi@gifu-nct.ac.jp

# 目　次


**学生募集要項**

**共通**

Ⅰ．募集人員 …… 1
Ⅱ．選抜方法 …… 1
Ⅲ．選抜方針 …… 1
Ⅳ．出願に関する注意事項 …… 1
Ⅴ．その他の注意事項 …… 1
Ⅵ．個人情報の取扱い …… 1

**推薦による選抜**

1　出願資格 …… 2
2　出願手続 …… 2
3　提出書類等 …… 2
4　選抜方法 …… 2
5　合格判定基準 …… 2
6　合格者の発表 …… 2
7　入学確約書の提出 …… 2

**学力検査による選抜（前期・後期）**

1　出願資格 …… 3
2　出願手続 …… 3
3　提出書類等 …… 3
4　選抜方法 …… 3
5　合格判定基準 …… 4
6　合格者の発表 …… 4
7　入学意志確認書の提出 …… 4

**社会人特別選抜**

1　出願資格 …… 5
2　出願手続 …… 5
3　提出書類等 …… 5
4　選抜方法 …… 5
5　合格判定基準 …… 5
6　合格者の発表 …… 5
7　入学確約書の提出 …… 5

**入学案内**

1　設置 …… 6
2　目的 …… 6
3　専攻及び入学定員 …… 6
4　修業年限及び修了要件 …… 6
5　専攻科の教育方針及び受入方針 …… 6
　（アドミッションポリシー）
6　専攻科で養成する人材像及び
　学習・教育到達目標 …… 6
7　教育課程 …… 7
8　入学時に必要な経費 …… 8
9　入学科・授業料等の免除 …… 8
10　奨学金貸与制度 …… 8

**出願書類**

・入学願書
・入学志願者調査書
・推薦書（推薦選抜用）
・推薦書（社会人特別選抜用）
・自己申告書
・出願承認書
・写真票・受検票・入学検定料
　「振込受付証明書」提出票
・検定料払込書

# 平成29年度 独立行政法人国立高等専門学校機構 岐阜工業高等専門学校 専攻科学生募集要項

## 共　通

### Ⅰ　募集人員

| 専　　攻 | 入学定員 |
|---|---|
| 先　端　融　合　開　発 | 20名 |

### Ⅱ　選抜方法

入学者の選抜は，推薦による選抜，学力検査による選抜（前期・後期）及び社会人特別選抜により行います。

### Ⅲ　選抜方針

専攻科での勉学に支障のない学力，目的意識及び学習意欲を十分に備えた人物を選抜します。

### Ⅳ　出願に関する注意事項

(1)　提出書類等に不備があるものは受理できません。
(2)　提出書類に虚偽の記載が認められたときは，入学を取り消すことがあります。
(3)　書類提出後は，記載事項の変更は認められません。
(4)　本校が受理した書類及び検定料は返還できません。ただし，検定料については返還請求ができる場合がありますので，学生課入試係まで連絡ください。
(5)　自然災害に伴う入学検定料免除の臨時措置がとられた場合には，その対象及び内容について本校ホームページ（URL http://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載しますので，ご注意ください。
(6)　障がいを有する者等で，受検上もしくは修学上特別な配慮を希望する場合は，出願に先立ち，事前相談をしてください。

| 選抜区分 | 事前相談申請締切日 | 提　出　書　類 |
|---|---|---|
| 推　薦　選　抜 | 5月9日（月） | ①事前相談申請書（申請書は，学生課入試係に請求してください）<br>②障がいの程度及び必要とする具体的な措置等を記載した医師の診断書 |
| 社会人特別選抜 | | |
| 学力選抜（前期） | 6月3日（金） | |
| 学力選抜（後期） | 10月14日（金） | |

上記により提出された申請書等に基づき，本校の取るべき措置等を検討します。

なお，検討する過程において必要がある場合は本人，保護者又は学校関係者に照会することがありますので，ご留意ください。

### Ⅴ　その他の注意事項

(1)　選抜当日は，「受検票」を必ず携帯してください。
(2)　受検のための宿舎は斡旋しませんので，各自で手配してください。
(3)　入学願書提出後に，住所（郵便受取先）を変更した時は，直ちに本校学生課入試係に届け出てください。

### Ⅵ　個人情報の取扱い

提出された専攻科入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学選抜を通じて取得した個人情報は，入学者選抜の資料として利用するとともに，次の目的のためにも利用します。

(1)　入学後の教育・指導
(2)　入学料，授業料の免除申請の審査
(3)　奨学金申請の審査
(4)　本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## 推薦による選抜

### 1　出願資格

推薦による入学者選抜に出願できる者は，平成29年３月に高等専門学校を卒業見込みの者で，次の各号に該当する者のうち，在籍する高等専門学校長が適格者として推薦できる者とする。

① 次の学科に在籍していること。
機械工学科，電気情報工学科，電子制御工学科，環境都市工学科，建築学科又はこれらと同等の内容のカリキュラムを実施している学科

② 第４学年の全ての履修科目（未修得科目を含む）の学年成績平均が，10段階評価の７以上であること。

### 2　出願手続

(1) 願書受付期間　平成28年５月16日（月）から平成28年５月18日（水）まで
郵送の場合は簡易書留速達とし，期間内に必着のこと。

(2) 願書受付時間　８時30分から17時まで

(3) 願書受付場所　岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
住　所　〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番2
電　話　058－320－1260（学生課入試係直通）

### 3　提出書類等

| 提出書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| 入学願書 | 本校所定の用紙に必要事項を記入したもの |
| 調査書 | 本校所定の用紙に，出身学校の校長又は学長が作成し厳封したもの |
| 推薦書 | 本校所定の用紙に，出身学校の校長，学長又は所属学科長が作成したもの |
| 自己申告書 | 本校所定の用紙に必要事項を記入したもの |
| 写真票及び受検票 | 本校所定の用紙に必要事項を記入し，写真を所定の位置に貼付したもの |
| 入学検定料「振込受付証明書」提出票 | 16,500円<br>別添の検定料払込書にて納入し，学校提出用を貼付したもの<br>払込期間：平成28年４月13日（水）～平成28年５月17日（火） |

### 4　選抜方法

推薦による入学者の選抜は，在籍する高等専門学校長から提出された推薦書，調査書，自己申告書及び面接検査の結果を総合して判断します。

選抜検査（面接）の日時　平成28年５月25日（水）15時00分～

### 5　合格判定基準

面接検査（自己申告書を含む）において，得点率50％以上を取得し，調査書審査の得点が，上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格者を決定します。

### 6　合格者の発表

日時　平成28年６月２日（木）16時30分

本校構内に掲示するとともに，合格者には，「合格通知書」を送付し，併せて推薦者宛に合否を文書で通知します。

合格者の受検番号を本校のホームページ（http://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

### 7　入学確約書の提出

合格通知を受けた者は，平成28年６月９日（木）17時までに「入学確約書」を提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

## 学力検査による選抜（前期・後期）

### 1　出願資格

学力検査による入学者選抜に出願できる者は，以下の各号のいずれかに該当し，機械工学科，電気情報工学科，電子制御工学科，環境都市工学科，建築学科又はこれらと同等の内容の課程を履修している者とする。

① 高等専門学校を卒業した者及び平成29年３月に高等専門学校を卒業見込みの者
② 短期大学を卒業した者及び平成29年3月に短期大学を卒業見込みの者
③ 専修学校の専門課程を修了した者及び平成29年３月に専修学校の専門課程を修了見込みの者のうち，学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者
④ 外国において学校教育における14年の課程を修了した者
⑤ 外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者
⑥ わが国において，外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
⑦ その他本校の専攻科において，高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

### 2　出願手続

(1) 願書受付期間　〈前期〉平成28年６月13日（月）から平成28年６月15日（水）まで
〈後期〉平成28年10月24日（月）から平成28年10月26日（水）まで
郵送の場合は簡易書留速達とし，期間内に必着のこと。

(2) 願書受付時間　８時30分から17時まで

(3) 願書受付場所　岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
住　所　〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番2
電　話　058－320－1260（学生課入試係直通）

### 3　提出書類等

| 提出書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| 入学願書 | 本校所定の用紙に必要事項を記入したもの |
| 調査書 | 本校所定の用紙に，出身学校の校長又は学長が作成し，厳封したもの |
| 自己申告書 | 本校所定の用紙に必要事項を記入したもの |
| 写真票及び受検票 | 本校所定の用紙に必要事項を記入し，写真を所定の位置に貼付したもの |
| 入学検定料「振込受付証明書」提出票 | 16,500円<br>別添の検定料払込書にて納入し，学校提出用を貼付したもの<br>振込期間：〈前期〉平成28年５月16日（月）～平成28年６月14日（火）<br>〈後期〉平成28年10月３日（月）～平成28年10月25日（火） |
| TOEIC スコア証明書 | 2014年６月22日以降に受験した TOEIC テスト（TOEIC-IP テストを含む）の，以下のいずれかの「証明書（原本）」及び「証明書をA4サイズ用紙にコピーした原本と相違ないもの」<br>① TOEIC テストの「公式認定証（Official Score Certificate）」<br>② TOEIC－IP テストの「個人成績表（Score Report）」 |
| 出願承認書 | 本校所定の用紙に，所属の長が作成したもの（企業等在籍者のみ） |

### 4　選抜方法

学力による入学者の選抜は，出身学校長の証明する調査書及び学力検査の結果を総合して判定します。

(1) 学力検査科目　英語及び数学

英語については，2014年６月22日以降に受験した TOEIC テスト（TOEIC-IP テストを含む）の

325点以上のスコアを別表１「TOEIC スコア換算表」によって換算し，学力検査の得点とします。（325点未満は，次項に示す合格判定基準を満たさないので合格判定対象外となります。）

数学の検査問題は，基礎問題と応用問題とで構成されており，その配分は等量となっています。出題範囲及び基礎問題の問題例は，ホームページに掲載しています。

(2) 選抜検査の日程

| | | |
|---|---|---|
| 期　日 | 前　期 | 6月22日（水） |
| | 後　期 | 11月9日（水） |
| 時　間 | | 15:00～16:30 |
| 科　目 | | 数　学 |

## 5 合格判定基準

学力検査の各科目において，得点率60％以上を取得し，2科目の合計得点が，上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格とします。

## 6 合格者の発表

日時　〈前期〉平成28年6月30日（木）16時30分
　　〈後期〉平成28年11月17日（木）16時30分

本校構内に掲示するとともに，合格者には「合格通知書」を送付します。

合格者の受検番号を本校のホームページ（http://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

## 7 入学意志確認書の提出

(1) 合格通知を受けた者は，「入学意志確認書」を必ず提出してください。

(2) 提出期限　〈前期〉平成28年9月23日（金）17時
　　〈後期〉平成28年12月5日（月）17時

別表１　TOEIC スコア換算表

| TOEIC スコア | 学力検査英語得点 | TOEIC スコア | 学力検査英語得点 | TOEIC スコア | 学力検査英語得点 | TOEIC スコア | 学力検査英語得点 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 325 | 60 | 375 | 70 | 425 | 80 | 475 | 90 |
| 330 | 61 | 380 | 71 | 430 | 81 | 480 | 91 |
| 335 | 62 | 385 | 72 | 435 | 82 | 485 | 92 |
| 340 | 63 | 390 | 73 | 440 | 83 | 490 | 93 |
| 345 | 64 | 395 | 74 | 445 | 84 | 495 | 94 |
| 350 | 65 | 400 | 75 | 450 | 85 | 500 | 95 |
| 355 | 66 | 405 | 76 | 455 | 86 | 505 | 96 |
| 360 | 67 | 410 | 77 | 460 | 87 | 510 | 97 |
| 365 | 68 | 415 | 78 | 465 | 88 | 515 | 98 |
| 370 | 69 | 420 | 79 | 470 | 89 | 520 | 99 |

TOEIC スコア525点以上は学力検査英語の得点を100点とする。

## 社会人特別選抜

**1　出願資格**

社会人特別選抜に出願できる者は，次の各号に該当する者のうち在職する企業等の長が適格者として推薦できる者とする。

① 高等専門学校を卒業した者

② 短期大学を卒業した者

③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち，学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者

**2　出願手続**

(1) 願書受付期間　平成28年５月16日（月）から平成28年５月18日（水）まで
郵送の場合は簡易書留速達とし，期間内に必着のこと。

(2) 願書受付時間　８時30分から17時まで

(3) 願書受付場所　岐阜工業高等専門学校　学生課入試係
住　所　〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番2
電　話　058－320－1260（学生課入試係直通）

**3　提出書類等**

| 提出書類等 | 摘　　要 |
|---|---|
| 入学願書 | 本校所定の用紙に必要事項を記入したもの |
| 調査書 | 本校所定の用紙に，出身学校の校長又は学長が作成し厳封したもの |
| 推薦書 | 本校所定の用紙に，所属企業等の長が作成したもの |
| 自己申告書 | 本校所定の用紙に必要事項を記入したもの |
| 写真票及び受検票 | 本校所定の用紙に必要事項を記入し，写真を所定の位置に貼付したもの |
| 入学検定料「振込受付証明書」提出票 | 16,500円<br>別添の検定料払込書にて納入し，学校提出用を貼付したもの<br>払込期間：平成28年４月13日（水）～平成28年５月17日（火） |

**4　選抜方法**

社会人特別選抜は，出身学校の校長または学長から提出された調査書，在職する企業等の長が作成した推薦書，自己申告書及び面接検査の結果を総合して判定します。

選抜検査（面接）の日時　平成28年５月25日（水）15時00分～

**5　合格判定基準**

面接検査（自己申告書を含む）において，得点率50％以上を取得し，得点の上位の者から順に別に定める合否判定方法に従い合格とします。

**6　合格者の発表**

日時　平成28年６月２日（木）16時30分

本校構内に掲示するとともに，合格者には，「合格通知書」を送付し，併せて推薦者宛に合否を文書で通知します。

合格者の受検番号を本校のホームページ（http://www.gifu-nct.ac.jp/）に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお，電話による合否の照会には一切応じられません。

**7　入学確約書の提出**

合格通知を受けた者は，平成28年６月９日（木）17時までに「入学確約書」を提出してください。

なお，期限までに「入学確約書」を提出しない者は，本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

# 入　学　案　内

## 1　設　置

平成７年４月１日

## 2　目　的

専攻科は，高等専門学校の基礎の上に，精深な程度において工業に関する高度な専門的知識及び技術を教授し，その研究を指導することを目的とする。

## 3　専攻及び入学定員

先端融合開発専攻　20名

## 4　修業年限及び修了要件

(1)　修業年限　　2か年

(2)　修了要件　　62単位（一般科目８単位，専門科目54単位）以上修得

## 5　専攻科の教育方針及び受入方針（アドミッションポリシー）

専攻科では本校の教育理念を基にして，教育目標である「国際的な視野を持つ融合的開発に対応する実践的技術者」の育成のため，本科で修得した専門分野をさらに深めることに取り組みます。さらに，これと異なる分野の技術システムを理解して、機械工学，電気電子工学，情報工学，土木工学，建築学，などを融合した問題解決手段により，ものづくりを展開するための総合的なデザイン能力を基盤として，世界の持続的な発展に貢献しうる技術者を育成することを目指します。

この目標を実現するために，先端融合開発専攻を設置し，具体的な教育方針を以下のように定めます。

・先端：「技術の先端・時代の先端・活動の先端」に対応して，革新的な設計手法により，問題解決を実現する人材を育成します。

・融合：「問題解決を目的とした多面的な融合」を目指して，異分野異文化の技術や国内国外地域の連携に対応する能力を育成します。

・開発：「技術立国日本での高専の社会的な使命」に対応して，新たな社会的価値を生み出す創造的開発を実現する技術者を育成します。

先端融合開発専攻における受入方針を，以下のように定めます。

・国際的な視野を持ち，先端技術の融合により世界の持続的成長に貢献するものづくりの技術的能力の獲得を目指している人

・産業界の要請に対して，創造的設計手法により革新的な価値創生を実現できる融合的な開発的能力の習得を目指している人

・高専本科などにおいて，基盤となる専門分野を習得したのちに，さらに融合分野の学修や研究に強い意欲を持つ人

## 6　専攻科で養成する人材像及び学習・教育到達目標

先端融合開発専攻で育成する技術者像を，以下のように定めます。

・自律性：社会や組織の中で自律した技術者であり，かつ，周囲と連携し自律的な行動力を基盤に未知の問題に立ち向かえる技術者

・国際性：世界の持続的発展を実現するためのグローバルな視野を持ち，英語力を基盤に異文化に対する積極的な挑戦を目指す技術者
・倫理性：多様な価値観を理解した上で高い倫理的判断力を基盤とし，社会全体の幸福に貢献する大志を抱く人間性を持つ技術者

先端融合開発専攻での学習と教育の原則を，以下のように定めます。
・企業と連携した融合開発を志向した教育研究
　現代社会の複合的な問題の解決を目標とした融合開発型の研究課題に取り組む
　連携企業との共同研究の枠組により，外部資金を導入し十分な研究展開を図る
　多面的な要素を考慮したものづくりの総合的デザイン能力の育成を根幹とする
・国際性を獲得するための動機づけの教育機会
　海外インターンシップをきっかけとして，基盤となる英語力向上を動機付ける
　国際会議での発表をめざし，研究活動でのグローバルな情報発信を経験させる
・技術者としての自己実現を支援する教育指導
　特別実習を基盤にしたキャリアプランの観点に立ち，自律的な進路指導を行う
　地域から世界を見通す国際的視点を持ち，人類の幸福を実現する技術者を育成

先端融合開発専攻での具体的な学習・教育到達目標を以下のように定めます。

| |
|---|
| (A) 倫理を身につける。<br>(A−1) 地球的規模で社会問題や環境問題を捉える倫理観を身につける。<br>(A−2) 科学技術が地球環境に及ぼす影響等に責任を自覚する技術者としての倫理を身につける。 |
| (B) デザイン能力を身につける。<br>(B−1) 実務上の問題点や新たな課題を理解し，豊かな発想で自発的に問題を解決するための計画を立てる能力を身につける。<br>(B−2) 基礎知識を活用し，着実に計画を継続して解析・実行し，得られた成果を論文にまとめる総合的なデザイン能力とチームワーク能力を身につける。 |
| (C) コミュニケーション能力を身につける。<br>(C−1) 日本語で記述，発表，討論する能力を身につける。<br>(C−2) 国際的に通用するコミュニケーションの基礎能力を身につける。 |
| (D) 専門知識・能力を身につける。<br>(D−1) 数学・自然科学の高度な知識及びそれらを用いた問題解決能力を身につける。<br>(D−2) 基礎工学（設計・システム，情報・論理，材料・バイオ，力学，社会技術）の高度な知識と能力を身につける。<br>(D−3) 環境システムデザイン工学の専門共通分野（環境，創生，エネルギー，計測・制御，安全）の高度な知識と能力を身につける。<br>(D−4) 最も得意とする専門分野のより高度な知識と能力を身につける。<br>(D−5) 異なる技術分野を理解し，得意とする専門分野の知識と複合し，環境問題に配慮したシステムを開発する能力とチームワーク力を身につける。 |
| (E) 情報技術を身につける。<br>情報機器を使いこなし，専門分野のプログラムを構築する能力を身につける。 |

## 7　教育課程

教育課程（9頁）の詳細やシラバス（授業計画書）は，本校のホームページに公開されていますので，以下のURLをご覧ください。

教育課程ホームページ　http://www.gifu-nct.ac.jp/syllabus/

## 8　入学時に必要な経費

（予定）

| 費目 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|
| 入学料 | 84,600円 | |
| 授業料 | 117,300円 | 年額234,600円を２期に分けて納入する。一括納入もできます。 |
| 独立行政法人日本スポーツ振興センター共済掛金 | 1,520円 | |
| 教育後援会入会金 | 10,000円 | 新規入会者のみ |
| 教育後援会費 | 20,000円 | 年額 |
| 若鮎会費 | 5,000円 | 入学時のみ |
| 教科書・教材費等 | 30,000円程度 | 履修状況により異なります。 |
| 入寮の場合 | | |
| 寄宿料（前期分） | 4,800円 | 寄宿料は年額9,600円を２期に分けて納入する。一括納入もできます。エアコンリース、電気使用料等含む |
| 光熱水費・消耗品費等（前期分） | 25,000円 | |
| 冷暖房費等（前期分） | 13,800円 | |
| 入寮費 | 3,000円 | |
| 寮生会会費（前期分） | 2,000円 | |
| 食費等（月額） | 34,000円程度 | |

（注１）在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

（注２）入寮は，遠距離等で通学できない場合等真にやむを得ない事情のある者に対して，選考の上許可されます。

## 9　入学料・授業料等の免除

(1)　入学料免除

入学前１年以内において，入学する者の学資を主として負担している者が死亡したり，風水害等の災害を受けた場合，その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には，選考のうえ入学料の全額又は半額を免除することがあります。

(2)　授業料免除

経済的理由により授業料の納付が困難であり，かつ学業優秀と認めた者，風水害等による災害を受け納付困難と認められた者には，選考のうえ授業料の全額又は半額を免除，あるいは，その徴収を猶予することがあります。

(3)　災害救助法の適用を受けている者の入学料・授業料等免除

学生の居住地又は学資負担者の居住地又は勤務地が，災害救助法の適用を受けた日から１年以内であって，罹災に伴う学資負担者の死亡又は失職等により家計が急変した者，又は住居半壊以上の被害を受けた者については，選考のうえ入学料・授業料等を全額免除することがあります。

(4)　寄宿料免除

風水害等による災害を受け，納付困難と認められた者には，選考のうえ寄宿料を免除することがあります。

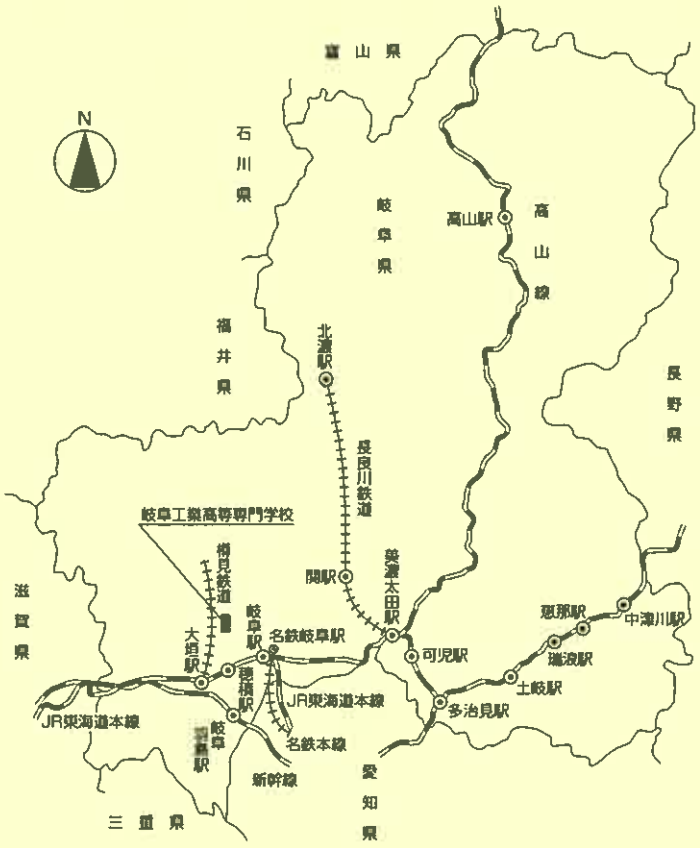
## 10　奨学金貸与制度

日本学生支援機構の規定に基づき，学資の支弁が困難と認められ，かつ学業成績･人物ともに優れ，健康である者に対し，本人の申請に基づき，選考のうえ日本学生支援機構から奨学金が貸与されます。

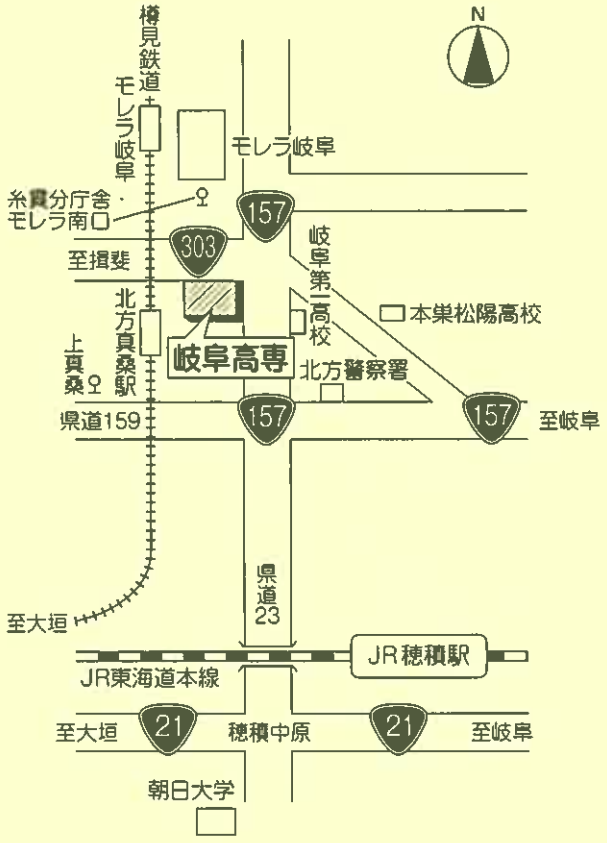
## 先端融合開発専攻教育課程（平成28年度以降入学生）

| 区分 | | | 授業科目 | 授業種別 | 単位数 | 開講時期 1年次 | 開講時期 2年次 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般科目 | 必修 | | 社会倫理学特論 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 英語特講1 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 英語特講2 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 必修科目開設単位数計 | | 6 | 4 | 2 | |
| | 選択 | | 文学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 英語演習1 | 演習 | 1 | | 1 | |
| | | | 英語演習2 | 演習 | 1 | | 1 | |
| | | | 数学アラカルト | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 選択科目開設単位数計 | | 6 | 2 | 4 | |
| | 一般科目開設単位数合計 | | | | 12 | 6 | 6 | |
| | 一般科目修得単位数合計 | | | | 8単位以上修得 | | | |
| 専門科目 | 専門基盤科目 | 必修 | 生命科学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 物質化学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 情報機器工学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 応用物理学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 創造工学実習 | 実験実習 | 2 | | 2 | |
| | | | 必修科目開設単位数計 | | 10 | 6 | 4 | |
| | | 選択 | 国際連携実習1 | 実験実習 | 1 | 1 | | |
| | | | 国際連携実習2 | 実験実習 | 1 | | 1 | |
| | | | ヒューマンインターフェースデザイン | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 計算力学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 環境生態工学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 量子力学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 統計力学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 情報工学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 応用数学特論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 科学技術リテラシー教育実習 | 実験実習 | 2 | 2 | | |
| | | | 実験アラカルト | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 選択科目開設単位数計 | | 20 | 11 | 9 | |
| | 専門基盤科目開設単位数計 | | | | 30 | 17 | 13 | |
| | 専門展開科目 | 必修 | 特別実験 | 実験実習 | 4 | 4 | | |
| | | | 特別実習 | 実験実習 | 3 | 3 | | |
| | | | 特別研究1 | 実験実習 | 6 | 6 | | |
| | | | 特別研究2 | 実験実習 | 8 | | 8 | |
| | | | 必修科目開設単位数計 | | 21 | 13 | 8 | |
| | | 選択 | 医療福祉工学特論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 画像情報処理 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | メカトロニクス特論 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 航空宇宙工学特論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 空気力学特論 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 材料分析工学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | リノベーションデザイン論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 循環型社会特論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 新エネルギー特論 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 維持管理工学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 環境材料学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 環境計画学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 拡散現象論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 弾塑性力学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 連続体力学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 回路網学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 電気機器特論 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | ディジタルシステム基礎 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | ディジタルシステム応用 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | ディジタル制御工学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 建設計画学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 地盤工学特論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 水管理工学 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 建設振動学特論 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 構造解析学特論 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 環境調整工学 | 講義 | 2 | 2 | | |
| | | | 都市形成論 | 講義 | 2 | | 2 | |
| | | | 選択科目開設単位数計 | | 54 | 26 | 28 | |
| | 専門展開科目開設単位数計 | | | | 75 | 39 | 36 | |
| | 専門科目開設単位数合計 | | | | 105 | 56 | 49 | |
| | 専門科目修得単位数合計 | | | | 54単位以上修得 | | | |
| 開設単位数合計 | | | | | 117 | 62 | 55 | |
| 一般科目・専門科目修得単位数合計 | | | | | 62単位以上修得 | | | |

## 検査場（略図）




## 検査場（詳細図）




（交通アクセス）

1）JR 大垣駅から，樽見鉄道で「北方真桑」駅下車，北に約 1.2 km。
2）JR 岐阜・名鉄岐阜駅から，岐阜バス（岐阜高専行）で「岐阜高専（終点）」下車。
3）JR 岐阜・名鉄岐阜駅から，岐阜バス（モレラ岐阜行）で「モレラ岐阜（終点）」下車，南に約 1.2 km。
4）JR 岐阜・名鉄岐阜駅から，岐阜バス（リバーサイドモール行または大野バスセンター行）で「上真桑」下車，北東に約 1.5 km。
5）JR 穂積駅から，岐阜バス（大野バスセンター行）で「糸貫分庁舎・モレラ南口」下車，南に約 0.7 km。

問い合わせ先
独立行政法人　国立高等専門学校機構
**岐阜工業高等専門学校 学生課入試係**
〒501－0495　岐阜県本巣市上真桑2236番2
TEL　058－320－1260（学生課入試係直通）
（平日　8時30分から17時まで）
ホームページ　http://www.gifu-nct.ac.jp/
メールアドレス　nyushi@gifu-nct.ac.jp

# 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

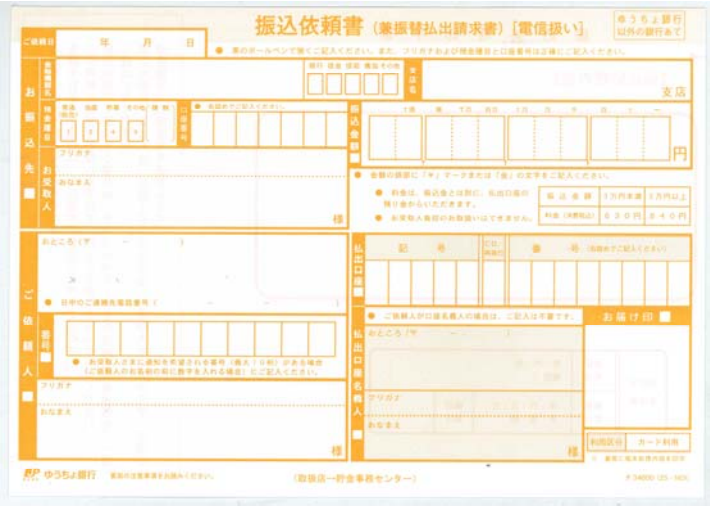
入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことが出来ますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

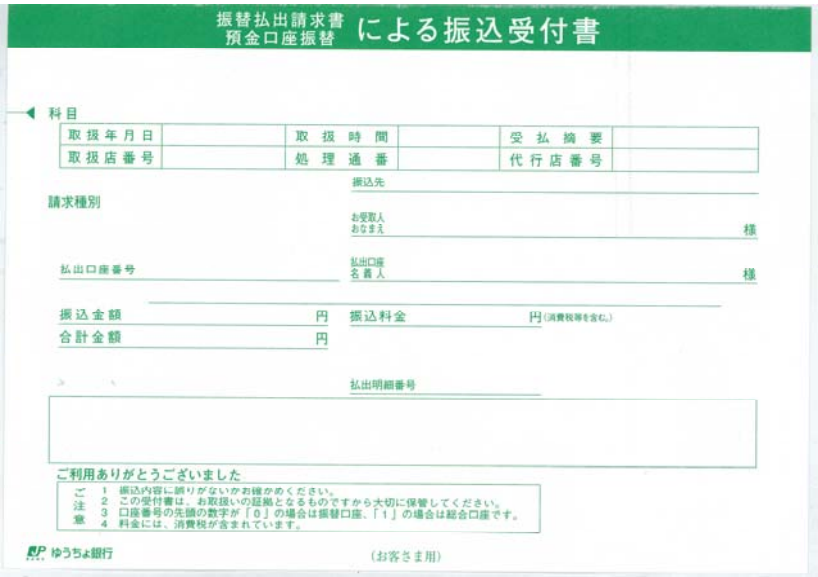
１）ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、**現金による振込は出来ません**。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。

２）ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。

３）振込後は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（以下参照）」を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）




※振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）